

未来の先生展 2018 出展レポート

9月15日～16日に聖心女子大学で開催された教育イベント「未来の先生展2018」に PMI 日本支部が参加し、講演とワークショップを開催しました。また書籍販売ブースでも「プロジェクト・キッズ・アドベンチャー」日本語版の販売を実施しました。

当日は小雨模様のあいにくの天気ではありましたが、新しい教育手法のアイデアを求め多くの教職員・教育関係者の方々にご参加いただくことができました。

2018年10月

PMI 日本支部 組織拡大担当理事/教育国際化委員会

斉藤 学



1.未来の先生展とは？

未来の先生展は2017年から開催されている国内最大級の教育関連展示・講演イベントです。第2回となる今年は9/15-16の2日間、聖心女子大学を会場に開催され、163の教育機関・関連企業の展示、講演・ワークショップセッションが展開されました。

なお、主催者発表による参加者は2日間で延べ3082名以上となっております。

★「未来の先生展2018」公式ページ

<http://www.mirai-sensei.org/>



展示・セッションは以下 9 つのカテゴリに分かれており（記載内容は主催者資料より転載）、そのうち PMI 日本支部は「学びのデザイン」のカテゴリで出展をいたしました。

1.注目シンポジウム

- ・未来の先生展ならではの特別対談やシンポジウムはこちらからご確認ください！

2.学校・授業・現場

- ・今から現場や授業などに役立てるさまざまな工夫を体験式でご紹介！

3.世界の学び・世界の学校

- ・日本だけではない、海外の新鮮な学びのスタイルや学校についてご紹介！

4.多様な学校

- ・シュタイナー教育、サドベリースクールなど子どもの個性を最大限引き出す教育の数々！

5.生きる力を育む

- ・21 世紀型スキルなどなど、これからの時代を生き抜くための教育をご紹介！

6.Education × Tech

・ICT 機器を使った最先端の教育や、インターネットを使った新しい学校によるプログラムが行われます！

7.算数・数学特集

- ・算数・数学のユニークな教え方・捉え方をご紹介！

8.学びのデザイン

- ・学びの目的や手法を再定義した、斬新な教育プログラムを展開いたします！

10.参加者同士の交流の場

- ・学びのあふれる未来の先生展で、参加者同士と対話できる場があります！

2.出展内容

セッション講演は 9/15 のみ、書籍販売は 9/15-16 の 2 日間実施いたしました。

2-1.セッション講演

- ・ 講演名:アイデアを実現できる力をつける「プロジェクトマネジメント教育」のすすめ！
- ・ 日時: 9/15(土) 12:30-13:30
- ・ 会場: 3号館 342 教室
- ・ 参加者: 25 名
- ・ 内容:
 - 1) 何故教育の現場にプロジェクトマネジメントが必要なのか？
 - 2) 体験ワークショップ (タワーゲーム)
 - 3) 教育現場で使えるコンテンツ紹介 (プロジェクト・キッズ・アドベンチャー)



2-2.書籍販売

- ・ 販売書籍：プロジェクト・キッズ・アドベンチャー日本語版（5種類）
- ・ 日時：9/15-16（2日間）
- ・ 会場：4号館 1階書籍販売ブース



3.セッション講演の様子

はじめに PMI 日本支部のプロジェクトマネジメント（PM）教育の裾野拡大に向けた活動について斉藤から説明。近年注目のアクティブラーニングや PBL（Project-Based Learning）との関連を中心に、仕事をする上での「ジェネリックスキル」、自己実現に役立つ「ライフスキル」としての PM 教育の可能性をアピールさせていただきました。

続いて PMI 教育財団の PM 教育教材「タワーゲーム」を用いた体験ワークショップを実施。体験ワークショップは参加者から希望者を募り 3 チームに分かれて実施。チーム作業を通じて PM 知識のエッセンスを学習する方法について参加者と共有しました（そしてタワー制作はどのチームもとても盛り上がりました）。

最後に教育現場で使える学習教材として「プロジェクト・キッズ・アドベンチャー（PKA）」日本語版を伊藤理事からご紹介しました。説明中に会場内で見本を回覧するなど、現物を確認いただきながら教材の特徴と活用イメージについてお話をさせていただきました。



4.所感

今回は教育イベントということもあり、参加者のほとんどが教員・教育関係者の方でした。PMI 教育財団リエゾンチームとしても教育関係者メインのイベントでの本格的な出展は初めてということもあり大変良い経験となりました。また、セッションに参加された方々も、教育に対する社会的ニーズの変化し教育制度の大きな変更が続く中で、新しい流れに対応しようと熱心に情報収集されている方ばかりで、セッション中の質疑応答だけでなく、終了後も数多くの方を個別に名刺交換・意見交換をさせていただきました。また今回の出展を通じて教育現場の方々の声を直に聴くことの重要性を改めて認識することもでき我々にとっても非常に刺激となる機会となりました。今回のご縁をうまく活用して、学校などでの実践事例を作っていければと思います。

また、今年は対外イベント開催も複数回実施済みということもあり、セッションの進行などもかなりスムーズに実施できるようになったと思っております。

当日は PMI 教育財団リエゾンメンバー4名で対応しましたが、ご協力いただいたみなさまご協力ありがとうございました。今後もこうした機会を頂けたら積極的に対応していこうと考えていますので引き続きよろしくお願い致します。

5.参考資料

★PMI 日本支部活動紹介

「プロジェクトマネジメント (PM) 教育の 裾野拡大に向けた活動のご紹介」

<https://www.slideshare.net/manabusaito11/pmijpm-in2018>

★物語形式でのプロジェクトマネジメント教材

「プロジェクト・キッズ・アドベンチャー (PKA)」説明資料

<https://www.slideshare.net/secret/7iAgpAzIU7BjH8>

★PM 教育におけるナラティブ・アプローチの提案

<https://www.slideshare.net/manabusaito11/pm20180830>